

平成24年度海老名市防災会議（報告）

- 1 開催日時 平成25年3月11日 午後2時1分から午後2時50分まで
- 2 開催場所 海老名市役所4階 401会議室
- 3 出席者 別添のとおり
- 4 議事概要

(1) 次第1 開会【危機管理課 安彦課長】 (午後2時1分)

本日の海老名市防災会議は、委員28人のうち、24人の委員の出席があったので、海老名市防災会議運営要綱第2条第2項の規定により、委員半数以上の出席と認め、会議が成立し、平成24年度海老名市防災会議を開会する。なお、本日の会議の傍聴人はなし。

あらかじめ通知した会議開催通知に記載した会議議題を一部変更しているので報告とお詫び申し上げます。

会議の議長は、同要綱第2条第1項の規定により、会長の海老名市長が議長となり、議事を進行する。

(2) 次第2 会長挨拶【海老名市長】 (午後2時5分)

本日は委員の皆様にご出席いただき、御礼を申し上げます。委員を招集する防災会議は、平成21年1月以来、約4年ぶりとなる。

本日は、東日本大震災から丸2年経過し、国旗等を掲揚している庁舎は半旗としている。地震が発生した午後2時46分には、黙とうに協力願いたい。

本日審議いただく海老名市地域防災計画は、災害対策基本法で海老名市防災会議が作成・修正すると規定されており、本日の防災会議をもって決定としたい。また、この計画を基に行動計画や細部マニュアルを作成し、実効性のある防災対策を実施していく。

(3) 自己紹介等 (午後2時7分)

ア 自己紹介

委員及び事務局から自己紹介

イ 市防災DVDを上映

海老名市の防災施策について紹介するDVD鑑賞

ウ 防災カメラの紹介

防災カメラで座間市役所、綾瀬市役所、座架衣橋、新湘南大橋等の映像を投影

(4) 次第3 議題【議事進行：海老名市長】 (午後2時20分)

ア 東日本大震災以降の市の防災の取組について (報告)

【資料1により説明：危機管理課 二見係長】 (午後2時21分)

(ア) 平成23年3月11日に東日本大震災当日の人的支援や物的支援について説明を行う。

(イ) 米軍に物資輸送を要請し、後の「トモダチ作戦」の第1号となった。

(ウ) 宮城県名取市に、海老名市の消防ポンプ自動車更新に伴い、旧消防ポンプ自動車を寄贈した。

(エ) 現在締結している災害協定67本のうち、東日本大震災後に24本を締結した。

(オ) 海老名市の公共施設は、平成19年度までに耐震工事が全て終了している。

(カ) 質疑応答なし。

イ 海老名市防災会議条例の一部改正について (報告)

【資料2により説明：危機管理課 安宅主査】 (午後2時34分)

質疑応答なし。

ウ 海老名市防災会議運営要綱の一部改正 (案) について (審議)

【資料3により説明：危機管理課 安宅主査】 (午後2時37分)

質疑応答なし。挙手により全員賛成で決定

エ 海老名市地域防災計画 (案) について (審議)

【資料4により説明：危機管理課 二見係長】 (午後2時41分)

質疑応答なし。挙手により全員賛成で決定

(5) 休憩 (午後2時45分)

東日本大震災が発災した午後2時46分、庁内放送に合わせて黙とうを行う。

(6) その他 【危機管理課 二見係長】 (午後2時48分)

海老名市防災会議委員については、今年の7月31日をもって任期満了となる。委員の推薦については、男女共同参画の観点から女性委員の推薦に配慮をお願いしたい。

なお、各機関においては、4月の人事異動等により委員に変更が生じる場合があると考えられるので、危機管理課からの調査依頼に対応願いたい。

エ 質疑応答なし。

(7) 閉会 【危機管理課 安彦課長】 (午後2時51分)

これをもって防災会議を終了とする。新しい地域防災計画については、旧地域防災計画と差し替え、持ち帰っていただきたい。